

第78回全国高等学校通信制教育研究会総会・研究協議会（熊本大会）
兼令和8年度全国通信制高等学校長会総会・研究協議会実施要項

- 1 目 的 高等学校の通信制に学ぶ生徒の割合は、今や全体の1割に迫り増加傾向となっている。うち、不登校経験を有する生徒が6割超、その他生徒を取り巻く環境や実態は変容を続けている。Society5.0概念の「多様性」「公正や個人の尊厳」「多様な幸せ well-being」という新たな価値基準は、通信制教育においては特に尊重されるべき観点であり、生徒とダイアログを重ねながら、新しい時代を切り拓く人材育成を行うことは喫緊の課題であると同時に社会的使命であるとも言える。一人一台端末が定着した教育現場は、ICTを効果的に活用しながら教育体制や校務DX等持続可能な通信制を創造していく潮目の時期を迎えた。これまで構築されてきたレガシーを受け継ぎながら、生徒個々のキャリアを繋げ、個性と能力を育み伸ばしていく様々な実践について研究協議を行い、高等学校通信教育を更に深化・充実させていくことを本会の目的とする。
- 併せて、会員各校の校長が近々の課題を共有、情報交換したうえで、研究協議することにより、在籍する生徒の期待に応える通信制教育の実践ができる学校経営に資する。
- 2 主 催 全国高等学校通信制教育研究会 九州地区高等学校通信制教育研究会
- 3 後 援 文部科学省
(予 定) 福岡県教育委員会 佐賀県教育委員会 長崎県教育委員会
大分県教育委員会 宮崎県教育委員会 鹿児島県教育委員会
沖縄県教育委員会 熊本県教育委員会
NHK NHK 出版 (公財) 全国高等学校定時制通信制教育振興会
全国定時制通信制高等学校長会 全国私立通信制高等学校協会
全国高等学校定時制通信制教頭・副校長協会
熊本県高等学校定時制通信制教育振興会
熊本県公立高等学校長会 熊本県公立高等学校副校長・教頭会
(公財) 日本教育公務員弘済会熊本支部
(一財) 熊本国際観光コンベンション協会
- 4 期 日 令和8年6月18日(木)～19日(金)
- 5 会 場 ホテル 熊本テルサ
〒862-0956 熊本県熊本市中央区水前寺公園 28-51 電話 096-387-7777
- 6 参 加 者 全国高等学校通信制課程教職員 各都道府県教育委員会担当者
NHK NHK 出版 通信制教育関係者等
- 7 参 加 費 会員校 7,000円(1名) [参加費3,000円 資料代4,000円]
一般参加 10,000円(1名)
- 8 大会内容 6月18日(木) 全国高等学校通信制校長会総会並びに研究協議会
全国高等学校通信制教育研究会開会式/総会/文部科学省講演
研究協議会(分科会前半)
6月19日(金) 研究協議会(分科会後半)/記念講演/全体協議会/閉会式
〔記念講演〕 講師：国立大学法人熊本大学理事 宮尾 千加子 氏
演題：『～熊本地震から10年～「くまモンの人間力に学ぶ」』
〔研究協議会〕 第1分科会(学校運営) 第2分科会(地歴・公民)
第3分科会(家庭) 第4分科会(情報)
第5分科会(放送教育) 第6分科会(人権教育・教育相談)
- 9 大会事務局 熊本県立湧心館高等学校 通信制課程
〒862-8603 熊本県熊本市中央区出水四丁目1-2
電話 096-372-5311 FAX 096-364-9382